

# I

---

## 令和5年度施策概要



## 1 重点施策

### (1) 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

学校・家庭・地域が連携・協働して、社会全体で未来を担う子どもたちを育む体制づくりを積極的に推進する。

- ① 連携・協働による持続可能な体制の整備とその核となる地域人材の育成
- ② 地域と学校の連携・協働を支える社会教育主事有資格者（社会教育士）の養成と活用

### (2) 豊かな人間性を育む教育活動の充実

社会の動向や要請等を踏まえた多様な教育活動により、豊かな人間性の育成を図る。

- ① 少年自然の家等における多様な体験活動の推進
- ② 教育施設等のセカンドスクールの利用の推進
- ③ 子どもたちの健全なインターネット利用を支える環境の整備

### (3) 多様な学びの場づくりの推進

学びによって得られた成果が地域の活力につながるように、多様な学習機会の確保や読書環境の充実に向けた取組を推進する。

- ① 誰もが生涯にわたって学び続けるための場や機会、情報の提供
- ② 生涯を通じた読書活動を支援する環境の整備
- ③ 生涯学習・社会教育を推進する体制の整備

### (4) 良質な文化芸術に親しむ機会の充実

良質な文化芸術に親しむ機会を通じて、豊かな心や感性、創造性を育み、「ふるさと秋田」の魅力発見につなげるとともに、にぎわい創出の拠点として博物館・美術館の活用を図る。

- ① 子どもたちの豊かな心と感性を育む地域や学校等における文化芸術体験機会の充実
- ② 博物館・美術館における、展示・普及事業の推進
- ③ 文化芸術や地域の魅力発信及びにぎわい創出の拠点としての博物館・美術館の活用

## 2 生涯学習・社会教育の体系

～大変革の時代～ 新秋田元気創造プラン  
(R4～R7年度)



第3期あきたの教育振興に関する基本計画  
(R2～R6年度)

施策の柱	基本方針と主な取組
<p>規範意識や他人への思いやりなど豊かな心の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな人間性を育む問題解決型プログラムを導入した体験活動の実施                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年自然の家等における長期宿泊体験活動やプロジェクトアドベンチャーの推進(※1)</li> <li>※1 令和4年度から変更 新)未来を生き抜く力を育む体験活動の充実・秋田型体験活動プログラムの構築</li> </ul> </li> <li>・幅広い年齢層に応じたプログラム開発やセカンドスクールの利用の推進等体験活動を通じた多様な学びの充実</li> <li>○教育相談体制の充実等による不登校・いじめ問題等への対応                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットパトロールの実施や検知した不適切な投稿への対応に関する学校への支援</li> <li>・あきた県庁出前講座「大人が支える！インターネットセーフティ(※2)」の講座内容の充実</li> <li>※2 令和4年度から変更 新)あきた県庁出前講座「インターネットの健全利用について」</li> </ul> </li> </ul>
<p>共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○障害者の生涯学習の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者のための生涯学習支援連絡協議会等の開催による連携体制の構築</li> <li>・学校卒業後における障害者の学びの支援に関する調査研究の実施</li> </ul> </li> </ul>
<p>学校・家庭・地域の連携・協働による子どもを育む体制の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域社会全体で子どもたちの成長を支えていく体制の構築                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働活動、放課後子ども教室、地域未来塾(※3)の運営支援、地域学校協働本部によるこれら活動の一体的な実施の促進</li> <li>※3 令和4年度から変更 新)あきた未来塾</li> <li>・社会教育主事の計画的な養成、統括コーディネーター等の地域学校協働活動推進員の配置促進など地域学校協働活動を支える人材の養成と活用</li> <li>・コミュニティ・スクールに関する教職員等への理解の促進、運営体制整備への支援</li> <li>・県外の児童生徒と秋田の子どもたちが、秋田の教育や自然を通じて交流する教育留学の推進</li> <li>・子どもたちの健全なインターネット利用を大人が支える仕組みづくりの推進</li> </ul> </li> <li>○地域の多様な人材で構成される家庭教育支援の体制づくり                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育支援を担う人材の育成と家庭教育支援チームの組織化の推進</li> <li>・家庭教育支援チームによる相談や学習機会の提供への支援</li> <li>・子育ての悩みや不安等を抱える家庭に対するアウトリーチ型支援(訪問型家庭教育支援)の充実</li> </ul> </li> </ul>
<p>多彩な学びの場づくりと学びを生かした地域づくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様な学習機会の提供と成果を生かす取組への支援                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業等との連携による県民の学習機会の充実</li> <li>・県民のニーズに対応した県庁出前講座の実施</li> <li>・学びを地域の活性化や持続可能な地域づくり等へ生かすための情報発信やネットワークづくり</li> </ul> </li> <li>○生涯を通じた読書活動の推進                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の読書環境の充実に向けた市町村立図書館等への支援</li> <li>・子どもたちの読書習慣の形成に向けた学校図書館への支援</li> <li>・乳幼児から高齢者まで多様な読書ニーズに対応した図書資料の充実</li> <li>・地域や学校等において読書活動を推進する人材の育成</li> <li>・年齢に応じて読書に親しむ機会の提供</li> </ul> </li> </ul>
<p>良質な芸術・文化体験機会の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○豊かな感性を育む芸術・文化体験機会の充実                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校等における文化芸術団体によるコンサートや演劇の実施等、児童生徒への優れた舞台芸術の鑑賞機会の充実</li> <li>・親子で伝統文化等を体験・習得できる機会の充実</li> <li>・美術館・博物館等のセカンドスクールの利用によるふるさと秋田への愛着心の醸成</li> </ul> </li> <li>○芸術・文化や地域のにぎわい創出の拠点としての美術館・博物館等の活用                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民が芸術・文化に親しみ、楽しめる魅力的な特別展等の開催</li> <li>・美術館教室や博物館教室等の教育普及活動の充実</li> <li>・美術館・博物館等からの文化芸術や地域の魅力発信</li> </ul> </li> </ul>

### 3 令和5年度事業概要

#### (1) 学校・家庭・地域の連携・協働の推進

##### ①連携・協働による持続可能な体制の整備とその核となる地域人材の育成

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>学校・家庭・地域連携 総合推進事業</p> <p>【学校支援活動】 (H20～)</p> <p>【家庭教育支援 チーム】 (H28～)</p> <p>【放課後子ども 教室】 (H19～)</p> <p>【あきた未来塾】 (H29～)</p> <p>【コミュニティ・ スクール 導入促進】 (H29～)</p>	<p>地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える地域学校協働本部を設置し、協働活動を始めとする地域学校協働活動を推進する。統括及び地域学校協働活動推進員等、関係者を対象とした研修会を実施する。保護者や地域住民が学校運営に参画するコミュニティ・スクールや公民館等との連携を促進し、地域学校協働本部と一体的に事業を実施するための組織づくりを進める。</p> <p>【協働活動】 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーターを含む）が、地域と学校の連絡調整を行い、学習支援や学校行事支援、見守り等、学校のニーズをもとに地域人材を集め、教員が児童生徒一人一人に向き合う時間を拡充するとともに、地域全体で子どもを育む環境を整備する。</p> <p>【家庭教育支援チーム】 地域人材がチームで家庭教育に関する学習機会等の提供や相談活動を行い、地域全体で家庭教育を支える取組や体制づくりを支援する。</p> <p>【放課後子ども教室】 放課後や休日等に学校の余裕教室等で、児童を対象とした学習活動や体験活動等の機会を提供する。また、放課後児童クラブとの一体型運営を促進する。</p> <p>【あきた未来塾】 放課後や土曜日、長期休業中にすべての子どもたち（小・中・高）を対象に、大学生や教員OBをはじめとした多様な地域人材による学習支援を実施する。</p> <p>【コミュニティ・スクール導入促進】 コミュニティ・スクールの導入を促進するため、県内外の事例を教育庁内や導入準備校で共有し、組織や運営体制づくりを支援する。</p>	<p>【学校と家庭をつなぐ地域人材の育成】 [県の取組] ○運営協議会、連携協議会の開催</p> <p>○総合推進事業関係者研修、家庭教育支援指導者研修の開催</p> <p>【地域学校協働本部の設置】 [県の取組] ○県立学校における学校支援活動 ・高等学校 2 ・特別支援学校 1</p> <p>[市町村の取組] ○協働活動 ・補助金活用市町村 24市町村102本部 ○家庭教育支援チーム 補助金活用市町村 9市町村16チーム ○放課後子ども教室 ・補助金活用市町村 18市町村120教室 ○あきた未来塾の運営 ・補助金活用市町村 7市町村27箇所 【コミュニティ・スクール導入促進】 ・コミュニティ・スクール連絡協議会の開催 ・導入促進に係る研修会の開催</p>	<p>○連携協議会 ・全県開催 ① 5/31 (水) ② 1/26 (金)</p> <p>○地域学校協働活動推進員、地域連携担当教職員等研修会 ①全県開催 6/21 (水) ②各地区開催 ・県北地区 8/1 (火) ・中央地区 8/2 (水) ・県南地区 11/21 (火)</p> <p>○放課後支援者研修会 ・県北地区 6/9 (金) 6/14 (水) ・中央地区 6/22 (木) 6/29 (木) ・県南地区 6/6 (火) 6/13 (火)</p> <p>○家庭教育支援指導者等研修会 ① 5/25 (木) ② 7/14 (金) ③ 9/21 (木) ④ 11/16 (木)</p>
<p>県事業</p> <p>平成25年度</p>			

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
秋田型教育留学 推進事業	本県の強みである「豊かな教育資源」を生かした「秋田型教育留学」を推進することで、秋田の魅力を全国に発信し、関係人口の増加や家族ぐるみでの移住・定住の促進につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○滞在期間を自由に決めたり学校での学習や体験等、重点的に取り組みたい内容を選んだりできるオーダーメイド型の長期留学</li> <li>○夏休みや冬休みに、秋田の豊かな自然と「秋田の探究型授業」を体験する1週間程度の短期留学</li> <li>○関係人口創出につながる家族留学</li> <li>○学び・体験・交流を総合的にコーディネートする社会教育主事の配置</li> </ul>	受入れ業務は、北秋田市、仙北市、五城目町、小坂町、新規市町村に委託
県事業 令和2年度			

②地域と学校の連携・協働を支える社会教育主事有資格者（社会教育士）の養成と活用

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
社会教育主事 有資格者養成事業	社会教育行政を担う専門的教育職員（社会教育主事）となる資格を有する教員を確保していくため、県内各地区、各年齢層及び各校種にバランスよく社会教育主事の資格を持つ若手教員を養成する。 学校における地域連携を推進するため、社会教育主事有資格者教員等の育成を図る。	<p>[養成] 北東北地域で開催される社会教育主事講習に各教育事務所等から推薦された若手教員を派遣する。 ※令和5年度受託機関（主会場）：秋田大学</p> <p>[育成] 社会教育主事有資格者教員等の育成をねらいとした研修を開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会教育主事講習事前研修 6月下旬</li> <li>・社会教育主事講習 7/24（月）～8/18（金）</li> <li>・社会教育主事講習事後研修 9月下旬</li> <li>・地域学校協働活動推進員、地域連携担当教職員等研修会において行う。</li> </ul>
県事業 平成27年度			
社会教育主事の 市町村派遣	市町村における社会教育行政の充実に資するため、申請のあった市町村教育委員会に対し、社会教育主事を派遣する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○八峰町 あきた白神体験センター</li> <li>○北秋田市 あきたリフレッシュ学園</li> <li>○仙北市 仙北市教育委員会</li> </ul>	・通年

## (2) 豊かな人間性を育む教育活動の充実

### ①少年自然の家等における多様な体験活動の推進

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>ニューノーマルに対応した体験活動構築事業</p>	<p>ニューノーマルに対応した、有意義でダイナミックな体験活動を展開するため、少年自然の家環境・体制整備と職員研修を実施する。また、本県の学校教育において、全教育活動を通して取り組む最重点の教育課題の一つである“「問い」を発する子ども”の育成や、生活・学習の基盤となる人間関係づくり・コミュニケーション能力の向上等に資する体験活動モデルを構築し、その普及・活用を図る。</p>	<p>○未来を生き抜く力を育む体験活動充実事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>少年自然の家指導者研修の実施</li> <li>全国青少年教育施設研究集会への参加</li> <li>各少年自然の家に「体験活動支援員」（各1名）を配置</li> </ul> <p>○秋田型アドベンチャープログラム構築・活用事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験活動プログラム構築委員会の開催</li> <li>プログラム集の作成等による活用促進</li> <li>エレメントの保守・点検・修繕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4/20（木）～21（金）</li> <li>12月上旬</li> <li>4月～9月（6か月）</li> <li>繁忙期を避けた時期</li> <li>通年</li> <li>繁忙期を避けた時期3所</li> </ul>
<p>県事業 令和4年度</p>			

### ②教育施設等のセカンドスクールの利用の推進

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>教育施設等のセカンドスクールの利用の推進</p>	<p>学校等による教育施設等のセカンドスクールの利用を推進するため、各教育施設等における体験的な学習プログラムの開発と利用の促進を図る。</p>	<p>○体験的な学習プログラムの開発と提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領に対応した体験的な学習プログラムの開発と提供</li> </ul> <p>○学校等への周知・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>協力施設における活動プログラムの把握と情報提供</li> </ul> <p>・「セカンドスクールの利用の手引き」の作成とホームページへの掲載</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通年</li> <li>手引きの発行は4月</li> </ul>
<p>(旧) あきたセカンドスクール推進事業 平成14年度</p>			



③子どもたちの健全なインターネット利用を支える環境の整備

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
<p>“あい”で見守る! あんしんネット 構築事業</p>	<p>社会全体で子どもたちをネット上の有害情報やSNS等によるトラブルから守り、子どもたちがインターネットを健全に利用できるよう、AI（人工知能）等を活用し、安全・安心な利用環境を整える取組を実施する。</p>	<p>○健全利用啓発事業                      ・全校種（小・中・高・特）の教職員を対象としたオンライン研修（年3回）                      ・事業担当者を対象としたオンライン研修（年2回）                      ・低年齢化対応講座                      ・あきた県庁出前講座</p> <p>○ネットパトロール事業                      ・AIを生かした不適切投稿の調査及び定点観測                      ・全校種（小・中・高・特）を対象とした検索作業の実施                      ・ネットパトロールに係る検討会議（年2回）                      ・不適切な利用行動の緊急性や危険性に応じて、関係各課と連携して削除支援等を実施</p>	<p>・8月までに3回実施</p> <p>・5月中旬、11月上旬</p> <p>・通年 ・通年</p> <p>・通年</p> <p>・通年</p> <p>・4月下旬、2月上旬</p> <p>・随時</p>
<p>県事業 令和4年度</p>			

## (3) 多様な学びの場づくりの推進

## ①誰もが生涯にわたって学び続けるための場や機会、情報の提供

事業名	趣旨	内容	期日及び場所
障害者の生涯学習支援モデル事業	学校卒業後の障害者の学びの場を拡充するため、県が社会福祉法人や障害者支援団体、大学等の高等教育機関との連携、協働のもと、障害当事者も参加した「地域連携コンソーシアム」を形成することで、持続可能な学びの支援の実現を図る。	○パイロット事業先での講座の実施	・通年
国委託事業 平成30年度		○地域連携コンソーシアムの開催 ○「共に学び、生きる共生社会コンファレンス」秋田大会の開催 ○県生涯学習センターによる調査研究	
あきたスマートカレッジ事業	県民が秋田の良さや現代的課題・地域課題を知り、地域理解と社会参加を促進する学習機会を提供し、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の構築を目指す。	○地域の特色学び講座 ○サポーター養成講座 ○熟議ファシリテーター講座 ○障害者の生涯学習講座 ○防災講座 ○東大史料編纂所協力講座 ○北条常久特別企画講座	・通年
県事業 平成27年度			
生涯学習支援システム推進事業「まなびサポート秋田」	県内の生涯学習情報（県関係機関、市町村、社会教育関係団体等、各種学校の主催）をWebサイト上で提供する。	○講座、教室、講演会、イベント等の情報 ○講座・講演会等の講師情報 ○ボランティア（個人・団体）、グループ、サークルの情報	・通年
県事業 平成21年度			
あきた県庁出前講座	県民の要請に応じて県職員が講師を務め、県事業の説明や情報提供等を通じて県政への理解を深めていただくとともに、県民の生涯にわたる多様な学習機会の充実を図る。	○「あきた県庁出前講座」講座メニューの発行 ○実施状況及びアンケートの取りまとめと報告	・講座メニューの発行は4月 ・講座実施は通年
県事業 平成14年度			

②生涯を通じた読書活動を支援する環境の整備

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
学校図書館訪問 県事業 平成28年度	学校における読書活動の推進を図るため、魅力ある学校図書館づくりとその活用のため情報提供などの支援を行う。	○学校訪問による情報提供、助言 ○研修等への講師派遣	・通年
県立図書館による 学校図書館支援 県事業 平成19年度	司書職員が資料や専門的知識・技能を用いて、高等学校、特別支援学校の学校図書館の活性化を支援し、読書活動の推進を図る。	○展示や授業で活用できるセット資料の貸出し ○図書館業務に関する相談や問合せに対応 ○教職員や図書委員の生徒を対象にした研修会の開催	・通年
つながり、広げる 子どもの読書応援 事業 県事業 令和4年度	読み聞かせボランティアを養成することで、子どもと本をつなぎ、読書の楽しさを伝える人材を育成・支援する。 また、ビブリオバトルを通じて本の魅力を共有し、中学生・高校生の読書への関心・意欲を高める。	○読み聞かせボランティア養成講座の実施によるボランティアの新規育成 ○中学生・高校生ビブリオバトル大会の開催	○3地区で開催  ○地区大会 10月～11月 7地区で開催  ○秋田県大会 11/23(木・祝) 秋田拠点センター アルヴェ
県立図書館による 地域の読書活動 推進支援 県事業 継続	専門的知識・技能を有する司書職員が、市町村立図書館等に対して、運営や読書活動充実のための支援を行う。	○協力貸出による支援 ○様々な図書館サービスに関する情報提供及び助言 ○図書館関係職員等の知識や技能向上のための研修支援	・通年

③生涯学習・社会教育を推進する体制の整備

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
生涯学習推進本部	庁内各部局や関係機関等との全庁的な連携を構築して生涯学習施策を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習に資する施策の総合的な企画、調整及び推進に関すること</li> <li>○生涯学習関連事業に係る関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること</li> <li>○その他、生涯学習の推進に必要な事項に関すること</li> <li>○連絡調整委員会</li> <li>○障害者のための生涯学習支援連絡協議会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○連絡調整委員会 必要に応じて会議又は書面で開催</li> <li>○障害者のための生涯学習支援連絡協議会</li> </ul>
生涯学習審議会	生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する重要事項を調査審議する。	○審議会は必要に応じて開催（平成30年度以降は秋田県社会教育委員が兼任）	
社会教育委員の会議	社会教育行政に関わる施策について協議する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育委員の会議の開催</li> <li>○提言の作成</li> </ul>	・ 通年
社会教育アドバイザーの配置	社会教育及び家庭教育に関わる指導助言をする。	○生涯学習課、北・南教育事務所に各1名を配置	・ 通年
学習の成果を生かした人づくり・地域づくりへの支援	生涯学習の成果を人づくり・地域づくりに生かすため、生涯学習団体の支援や現代的な課題・ニーズに対応した生涯学習のあり方に関する研究や実践を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生涯学習団体の活動支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 団体立ち上げの支援</li> <li>・ 活動支援</li> <li>・ 交流機会の提供</li> <li>・ 研修機会の提供</li> </ul> </li> <li>○現代的な地域課題やニーズに対応した生涯学習のあり方に関する研究と実践</li> </ul>	・ 通年
社会教育関係団体助成	青少年の健全育成、家庭や地域の教育力の向上を図るため、財政的な援助を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会教育団体への全国・東北大会派遣費・運営費の助成</li> </ul> 全国青年大会 (秋田県連合青年会)	・ 毎年

## (4) 良質な文化芸術に親しむ機会の充実

## ①子どもたちの豊かな心と感性を育む地域や学校等における文化芸術体験機会の充実

事業名	趣旨	内容	期日及び場所	
秋田県 青少年劇場	児童生徒に、優れた舞台芸術等の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感受性を育み、情操の涵養（かんよう）を図るとともに、健全な成長に資する。	○児童生徒に対する優れた舞台芸術鑑賞機会の提供	○小公演 7/4(火)～7(金) 小・中・高・特別支援学校	
県事業 昭和52年度		・小公演 「連弾 RENDAN ～1台のピアノと二人のピアニスト」  ・演劇公演 「ピーターパンとウェンディ」	○演劇公演 9/25(月)～29(金) 小・中・特別支援学校	
文化芸術による 子供育成推進事業 【巡回公演事業】	一流の文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や芸術鑑賞能力の向上に資する。	○文化芸術団体によるワークショップ 本公演、メインプログラムをより効果的なものとするためのワークショップ [音楽、演劇、舞踊、伝統芸能分野] [メディア芸術分野]	・通年  小・中・特別支援学校	
国事業 平成26年度		○優れた実演芸術の公演・メディア芸術の体験（本公演、メインプログラム）		
文化芸術による 子供育成推進事業 【芸術家の派遣事業】	個人又は少人数の芸術家を派遣し、講話・実技披露・実技指導を行うことにより、子どもたちの豊かな創造力・想像力・思考力・コミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家や観客層の育成や優れた文化芸術の創造に資する。	○個人の芸術家や小規模な芸術家グループによる講話やワークショップ及び実技披露 [派遣分野] 音楽、演劇、舞踊、大衆芸能、美術、伝統芸能、文学、生活文化、メディア芸術	・通年  小・中・高・特別支援学校	
国事業 平成26年度				
伝統文化親子教室 事業 ①教室実施型 ②地域展開型 ③統括実施型	次代を担う子どもたちが親とともに、伝統文化、生活文化及び国民娯楽に関する活動を計画的・継続的に体験・修得できる機会を提供する取組に対して支援を行う。	①民俗芸能、工芸技術、邦楽、日本舞踊、華道、茶道、食文化、囲碁、将棋などの伝統文化等の振興を目的とする団体への支援	・通年  小学校1年生～ 中学校3年生	
国事業  ①平成26年度 ②平成30年度 ③令和3年度		②伝統文化等を振興する自治体が地域の文化を掘り起こし、集中的に体験できる多様な機会を創出することへの支援		③同一分野で、原則、都道府県をまたぎ、概ね5団体以上で構成される団体への支援

②博物館・美術館における、展示・普及事業の推進

事業名	趣 旨	内 容	期日及び場所
博物館・美術館の 展示事業	博物館・美術館の所蔵品を中心に展示の充実を図るとともに、広く情報を発信することにより、ふるさとの文化芸術に対する愛着心の醸成と理解の促進に資する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美術館 常設展、企画展</li> <li>○近代美術館 企画展、コレクション展 出前美術展等</li> <li>○博物館 企画展、企画コーナー展、 可変展示、連携展示</li> <li>○農業科学館 特別展、公募企画展、 教育機関紹介展</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年</li> <li>・ 美術館</li> <li>・ 近代美術館</li> <li>・ 博物館</li> <li>・ 農業科学館</li> </ul>
博物館・美術館の 教育普及事業	幅広い世代を対象とした博物館・美術館教室等のプログラムの充実を図り、県民の文化芸術に対する興味・関心の高まりと理解の促進に資する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○博物館・美術館教室等</li> <li>○講演会・講座等</li> <li>○農業科学館 サン・アグリゼミナール、 食・農体験等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年</li> <li>・ 美術館</li> <li>・ 近代美術館</li> <li>・ 博物館</li> <li>・ 農業科学館</li> </ul>
<p>(新) メタバース× MUSEUM あきた構築事業</p> <hr/> <p>県事業 令和5年度</p>	近代美術館ホームページを入口に、最先端のデジタル技術「メタバース」による仮想近代美術館「メタバース×キンピ」を構築し、いつでもどこにいても、近代美術館の特色あるコンテンツを、現実の制約（距離・時間・物質・身体等）を超えて気軽に体験でき、誰もが豊かさを享受できるようにし、本県の良質な文化芸術に親しむ機会の充実と賑わい創出、文化遺産の保存活用を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「メタバース×キンピ」の構築</li> <li>○近代美術館ホームページのリニューアル</li> <li>○近代美術館ロゴマークの新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年</li> <li>・ 対象施設： 近代美術館</li> </ul>

③文化芸術や地域の魅力発信及びにぎわい創出の拠点としての博物館・美術館の活用

事業名	趣 旨	展覧会名及び期日	場 所
<p>ミュージアム 活性化事業</p>	<p>県民に魅力的で良質な展覧会を提供するとともに、観光需要に対応し、地域の活性化に寄与する。</p>	<p>○美術館特別展 ・乙女デザイン ー大正イマジユリィの世界ー 【4/22(土)～7/2(日)】 ・浦上コレクション 北斎漫画 ー驚異の眼・驚異の筆ー 【7/8(土)～9/10(日)】 ・旅する画家 藤田嗣治・斎藤真一 【9/16(土)～11/12(日)】 ・ナショナルジオグラフィック展 地球の真実 【11/18(土)～1/21(日)】</p> <p>○近代美術館特別展 ・縄文 小川忠博縄文写真展 【4/22(土)～6/30(金)】 ・皇室の名宝と秋田 ～三の丸尚蔵館 収蔵品展～ 【7/8(土)～9/3(日)】 ・奇想天外×大胆不敵 浮世絵師 歌川国芳展 【9/9(土)～11/5(日)】</p>	<p>・美術館</p> <p>・近代美術館</p>
<p>県事業 平成31年度</p>		<p>○博物館特別展 ・人形博覧会 -土偶からリカちゃんまで- 【7/1(土)～8/27(日)】</p>	<p>・博物館</p>

## 4 生涯学習・社会教育機関の重点目標と事業概要

### (1) 秋田県立図書館

郵便番号	010-0952
所在地	秋田県秋田市山王新町14-31
電話番号	018-866-8400
FAX番号	018-866-6200
ホームページURL	<a href="https://www.apl.pref.akita.jp/">https://www.apl.pref.akita.jp/</a>
メールアドレス	apl@apl.pref.akita.jp
設置年月日	明治32年4月14日（平成5年11月2日現在地に新館落成）
延床面積	12,445.73㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階
職員数	41名（常勤27名、非常勤14名）
休館日	水曜日（ただし、休日等の場合は、その次の平日）、 年末年始、蔵書点検に伴う休館
令和4年度の開館日数	295日

#### 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数（人）	399,099	371,130	262,998	316,745	335,118
貸出冊数	425,766	382,219	371,333	397,849	384,048
レファレンスサービス件数	24,714	22,805	19,121	20,788	16,930
図書館等貸出冊数	24,470	23,565	22,462	21,668	19,389
学校貸出冊数	18,125	18,169	19,539	25,480	19,615
蔵書冊数	920,320	941,933	961,642	984,858	1,004,718
セカンドスクールの利用校数	23	22	6	6	13
セカンドスクールの利用人数	169	153	79	74	140

#### 令和5年度重点目標

- ・ 県民の生活、仕事、文化等を支援するサービスの充実
- ・ 市町村立図書館等の活性化
- ・ 学校図書館への支援充実
- ・ 第3次秋田県読書活動推進基本計画の実施
- ・ 資料や情報の充実
- ・ デジタルアーカイブの充実
- ・ 行政機関、関係団体、民間企業、県内大学等との連携促進
- ・ 県立図書館職員の育成
- ・ 広報の充実
- ・ あきた文学資料館の充実



## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	4/1(土)～5/28(日) 特別展示室
県事業 平成5年度	「美の國の名残・選 <sup>+</sup> 」 県立博物館との連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	6/15(木)～7/11(火) 特別展示室
県事業 平成5年度	「秋田県立図書館 山王移転30周年展示(仮)」		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	7月中旬～8月中旬 特別展示室
県事業 平成5年度	県埋蔵文化財センターとの連携展示①		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	11月中旬～12月上旬 特別展示室
県事業 平成5年度	県立図書館の所蔵資料を展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	12/14(木)～1/23(火) 特別展示室
県事業 平成5年度	県立近代美術館との連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	2月上旬～下旬 特別展示室
県事業 平成5年度	「第49回秋田県芸術選奨受賞記念展」 県文化振興課との連携展示		
特別展示	県内外の文化・芸術資料を県民に公開し学習の場を提供	一般	3月上旬～中旬 特別展示室
県事業 平成5年度	県埋蔵文化財センターとの連携展示②		
テーマ展示	行事や季節等についてタイムリーなテーマを決め資料を紹介	一般	6回実施 閲覧室
県事業 平成14年度	読書推進・地域課題等		
ふるさと セミナー	生涯学習の一環として、秋田に関わる様々な事柄について講演や資料から学ぶ機会を提供	一般	期日・回数未定 多目的ホール
県事業 平成6年度	文化・芸術・ビジネス等の専門家を招いてセミナーを実施		

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
秋田県金融広報委員会連携セミナー	生涯学習の一環として、様々な分野について講演により学ぶ機会を提供	一般	2月(予定) 2回(予定)  多目的ホール
県事業 平成22年度	年金、消費者問題等に関するセミナーを実施		
秋田大学医学部附属病院連携セミナー	生涯学習の一環として、様々な分野について講演により学ぶ機会を提供	一般	期日未定・2回(予定)  多目的ホール・オンライン
県事業 平成30年度	医療、健康等に関するセミナーを実施		
秋田県図書館長会議	県内公立図書館・図書室の職員の実務能力の向上を図る研修	県内図書館職員等	5/23(火)  生涯学習センター・オンライン
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
市町村立図書館・公民館図書室職員等初任者研修会	県内公立図書館・図書室の新規採用職員の実務研修会	県内図書館職員等	6/21(水) 7/19(水)  多目的ホール・オンライン
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
秋田県図書館大会	県内公立図書館・図書室の利用促進に関する研修会	県内図書館職員等	10/6(金)  生涯学習センター・オンライン
県事業 平成5年度	秋田県図書館協会と共催		
市町村立図書館・公民館図書室職員研修会	県内公立図書館・図書室の職員の実務能力の向上を図る研修	県内図書館職員等	9/20(水) 11/29(水)  多目的ホール・オンライン
県事業 平成14年度	秋田県図書館協会と共催		
学校図書館職員等研修会	学校での読書活動や図書館、図書委員会活動の活性化を図る研修会	学校図書館職員・生徒等	7/26(水)  多目的ホール・オンライン
県事業 平成19年度	講義や情報交換		
おはなしタイム	読み聞かせを通して、子どもが本に親しむ機会を提供	乳幼児～小学生とその保護者	毎月第3日曜日  多目的ホール
県事業 平成19年度	子どもの読書活動の推進等		

## (2) 秋田県立図書館あきた文学資料館

郵便番号	010-0001
所在地	秋田県秋田市中通六丁目6-10
電話番号	018-884-7760
FAX番号	018-884-7761
ホームページURL	<a href="https://www.apl.pref.akita.jp/literature-center">https://www.apl.pref.akita.jp/literature-center</a>
メールアドレス	bungaku@apl.pref.akita.jp
設置年月日	平成18年4月28日
延床面積	862.42㎡
構造	鉄筋コンクリート2階建
職員数	5名(うち非常勤職員4名)
休館日	月曜・年末年始・特別整理期間
令和4年度の開館日数	303日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数(人)	6,165	4,654	2,912	3,067	3,372
講座室利用件数	393	294	227	278	274
レファレンスサービス件数	41	62	103	102	48
蔵書冊数	79,118	81,685	84,758	85,800	89,189
ボランティア活動人数	8	0	0	0	0
セカンドスクールの利用校数	0	2	1	2	2
セカンドスクールの利用人数	0	38	18	19	12

## 令和5年度重点目標

- ・秋田に関係する文学資料の収集・整理を行う。
- ・収蔵資料の公開を行う。
- ・秋田の文学に関係する情報センター機能をもつ。
- ・教育的機能を強化し、学校・社会教育機関との連携を図る。
- ・広報活動を行う。

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
新収蔵資料展 県事業 平成18年度	新たに寄贈された資料を紹介	一般 学生 生徒等	3回 展示室
特別展示 県事業 平成18年度	館所蔵資料及び県内の文学資料を紹介 特別展「生誕120年伊藤永之介展」	一般 学生 生徒等	10/1(日)～12/24(日) 展示室
文学講座 県事業 平成18年度	秋田の文学者の業績を紹介 特別展示と連動した内容	一般 学生 生徒等	5回 講座室

## (3) 秋田県青少年交流センター

郵便番号	011-0905
所在地	秋田県秋田市寺内神屋敷3-1
電話番号	018-880-2303
FAX番号	018-847-6350
ホームページURL	<a href="http://youthpal.la.coccan.jp/">http://youthpal.la.coccan.jp/</a>
メールアドレス	youthpal@tkcnet.ne.jp
設置年月日	平成11年4月1日
延床面積	8,453㎡
構造	鉄筋コンクリート4階建
職員数	7名（常勤6名、非常勤1名）
休所日	年末年始
令和4年度の開館日数	—

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	74,068	67,905	12,382		
利用団体数	2,909	3,000	814		
セカンドスクールの利用校数	44	40	3		
セカンドスクールの利用人数	5,100	4,221	200		
宿泊者数	15,497	14,689	1,324		

\*R2年度は9月までの統計

## 令和5年度重点目標

- ・施設の効率的な運営と事故防止
- ・県内小学生を対象とした英語による体験活動の提供
- ・セカンドスクールの利用における活動プログラムの充実
- ・施設の利用促進のための情報発信の充実
- ・職員のスキルアップ

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
高校生徒会 ネットワーク 会議	県内高等学校の生徒会役員を対象に、充実した生徒会活動を推進するための情報交換の機会を提供することで、生徒会ネットワークの形成を図ります。	高校生徒会役員	5/19(金)～20(土)  青少年交流センター
自主事業 平成16年度			
高校生 ニューリーダー セミナー	様々な分野の高校生リーダーが集い、充実した活動を推進するための研修と情報交換を行い、リーダーとして必要な資質の向上を目指します。	高校1、 2年生の リーダー	2/16(金)～17(土)  青少年交流センター
自主事業 平成20年度			
イングリッシュ キッズ プロジェクト	県内小学校6年生を対象に、英語を使った活動、体験する機会を提供し、英語をより身近に感じ、自らコミュニケーションをとる積極性を育みます。	県内小学校(中央 地区)6 年生	8/17(木)～19(土)  青少年交流センター
自主事業 平成26年度			
なまはげ きゃんぷ	人付き合いが得意ではないが、様々な能力や可能性を秘めた若者(青少年)に、活動体験を通して社会参加を目指すきっかけを提供し自立を支援します。	対人関係 の苦手な 青少年	1/19(金)～21(日)  青少年交流センター 他
自主事業 平成18年度			
セカンド スクールの 利用の受入	児童生徒の学校外教育活動について、会場やプログラムを提供します。	小学校、 中学校、 高等学校 他	通年  青少年交流センター
自主事業 平成11年度			
防災 スキルアップ 事業	防災について、体験を交えた資質向上プログラムを提供することで意識を高める。	高校生、 大学生、 青少年団 体	7/1(土)～2(日)  青少年交流センター 他
自主事業 新規事業			

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ユースボランティア認定事業	ユースパル主催事業のボランティア活動に参加した人にボランティア活動の認定をおこなう。	高校生、大学生、一般	対象事業の実施日
自主事業 平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動の認定</li> <li>・認定証の発行</li> </ul>		
SDGsステップアップ事業	SDGsについて理解を深めるとともに、これからの将来を担う若者が積極的な取り組みを考えるきっかけとなる機会を提供する。	青少年団体、高校生、大学生、勤労青年	9/30(土)  青少年交流センター
自主事業 新規事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・ワークショップ</li> </ul>		
青少年国際交流事業	海外の人との交流を通じて、相互の文化や歴史を学ぶとともに、コミュニケーション能力を高め、国際感覚を身につけた青少年の育成を図ります。	県内高等学校、県内高校生	通年  青少年交流センター 他
自主事業 平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・ワークショップ</li> <li>・県内在住の海外の人との交流</li> <li>・相互交流を実施している県内高等学校への交流場所の提供等による支援</li> <li>・次年度以降の相互交流先の模索</li> </ul>		
ゆうスペース支援事業	青少年の居場所「ゆうスペース」の活動について支援します。	対人関係の苦手な青少年	通年  青少年交流センター
自主事業 平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所の提供</li> <li>・ボランティアコーチの相談活動や年間行事を実施する際の支援</li> </ul>		

## (4) 秋田県生涯学習センター

郵便番号	010-0955
所在地	秋田県秋田市山王中島町1-1
電話番号	018-865-1171
FAX番号	018-824-1799
ホームページURL	<a href="https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/">https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/</a>
メールアドレス	sgcen002@mail2.pref.akita.jp
設置年月日	昭和55年4月1日
延床面積	6,299.6㎡
構造	鉄筋コンクリート造、地下1階、地上5階、塔屋2階
職員数	23名（常勤15名、非常勤8名）
休業日	月曜日（休日に当たる場合はその翌日）・年末年始
令和4年度の開館日数	308日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
年間利用者数	132,066	138,476	48,872	50,538	60,464
貸館利用者数	36,826	37,025	15,375	18,822	23,826
貸館利用件数	1,400	1,408	1,012	1,245	1,338
「まなびサポート秋田」アクセス数	34,964	27,169	19,512	29,606	47,670
セカンドスクールの利用校数	-	-	-	1	3
セカンドスクールの利用人数	-	-	-	21	75

## 令和5年度重点目標

- ・「障害者の生涯学習」に関する調査研究の推進
- ・「持続可能な地域づくり」を目指す研修・支援の推進
- ・県民の生涯学習機会と学習情報発信の充実
- ・利用者の安全と利便性向上を目指した施設の提供

令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
調査研究事業	本県生涯学習・社会教育の現状や課題を把握するために必要な調査研究を行い、シンクタンク機能の充実を図るとともに、その成果を今後の施策等に反映させる。	関係機関・団体、市町村教育委員会等	4月～3月
県事業 昭和55年度	「障害者の生涯学習」に関する調査研究（5年次）、社会教育状況調査の実施		生涯学習センター
生涯学習・社会教育関係職員研修	生涯学習・社会教育行政の充実を図るため、障害者の生涯学習支援、防災、地域学校協働活動及び学校運営協議会制度等の課題に迫る研修を実施し、関係者の資質向上を目指す。	市町村主管課職員、公民館等関係施設職員、社会教育委員、生涯学習奨励員、県関係職員、学校関係者ほか	5月～11月
県事業 昭和46年度	新任職員等基礎研修、市町村・公民館等職員専門研修、地域学校協働活動推進員・地域連携担当教職員等研修会、家庭教育支援指導者等研修、秋田県生涯学習・社会教育研究大会		生涯学習センター
自作視聴覚教材コンクール	学習者の実態に応じた教材や地域に根ざした学習のための教材等、学びの多様化に対応した視聴覚教材の自作と活用を推進し、視聴覚教育の充実を図る。	一般	2月
県事業 昭和26年度	秋田県自作視聴覚教材コンクール		生涯学習センター
あきたスマートカレッジ事業	県民が秋田の良さや現代的課題・地域課題を知り、地域理解と社会参加を促進する学習機会を提供し、その成果を生かすことのできる生涯学習社会の構築を目指す。	一般	通年
県事業 平成27年度	地域の特色学び講座、サポーター養成講座、熟議ファシリテーター講座、障害者の生涯学習講座、防災講座、東大資料編纂所協力講座、北条常久特別企画講座の実施		生涯学習センターほか
生涯学習支援システム推進事業	インターネットを通じて生涯学習情報を提供し、県民が気軽に情報を得られるようにすることで、生涯学習の一層の普及促進を図る。	一般	通年
県事業 平成21年度	生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」の運営、市町村職員等への研修会の実施		生涯学習センター
展示スペースの活用	展示スペースを生涯学習の成果の発表の場とし、県民の学習活動の充実を図る。	一般	通年
自主事業 平成17年度	地下ホール、エントランスホールでの展示		生涯学習センター



## (5) 秋田県立大館少年自然の家

郵便番号	017-0023
所在地	秋田県大館市東字岩神沢31
電話番号	0186-43-3174
F A X 番号	0186-43-3175
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/oodate-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/oodate-sizen/</a>
メールアドレス	one-park@pref.akita.lg.jp
設置年月日	昭和49年4月1日
延床面積	3,244.61㎡
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
職員数	13名（常勤7名、会計年度任用職員6名）
休所日	月曜日（11月から翌年2月まで冬期休所）
令和4年度の開館日数	210日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	21,617	18,587	11,798	12,163	14,848
利用団体数	528	499	386	467	521
セカンドスクールの利用校数	158	155	141	152	151
セカンドスクールの利用人数	11,635	10,179	7,945	7,456	8,591
宿泊者数	6,332	4,375	509	1,937	2,436

## 利用日数別実績

年度		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
日帰り	利用団体数	456	438	376	432	475
	利用者数	15,285	14,212	11,289	10,226	12,412
1泊	利用団体数	63	56	10	35	46
	宿泊者数	5,080	3,935	509	1,937	2,436
2泊	利用団体数	6	3	0	0	0
	宿泊者数	1,074	295	0	0	0
3泊以上	利用団体数	3	2	0	0	0
	宿泊者数	178	145	0	0	0

## 令和5年度重点目標

- ・「生きる力」を育む魅力的で多様な体験活動プログラムの開発と集団宿泊活動の推進
- ・セカンドスクールの利用に応じたプログラムの開発と支援
- ・利用者のニーズに即した魅力ある主催事業及び出前講座の実施と積極的なPR活動の展開による利用の拡大
- ・安全・安心を基本とする利用者対応と施設の点検及び環境整備
- ・後援会や協働隊、関係団体等との連携による活動の充実と利用者層の拡大
- ・ふるさと教育、キャリア教育、防災教育、ボランティア活動の実践の場や拠点としての利用促進
- ・教員等の資質を高める研修への支援

## 令和5年度事業

## 【少年向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
アウトドア スクール  自主事業 平成23年度	自然体験や野外活動をとおして、新しい友達と交流しながら自然に親しむ心を育む。  ・ハイキング ・植物観察 ・P A ・川遊び ・バーベキュー ・テント泊 ・炊事 ・鳳凰山登山	年長～ 小3	① 5/20 (土) ② 7/15 (土) ③ 9/2 (土) ～3 (日) ④ 9/30 (土) 大館少年自然の家周辺
夏のアドベン チャー  自主事業 平成7年度	野外活動をとおして、仲間と活動する楽しさや協力の大切さを学ぶ。  ・テント泊 ・野外炊事 ・登山 ・カヌー体験	小4～ 中学生	7/23 (日) ～25 (火) 大館少年自然の家、長木川
スキー スクール  自主事業 昭和50年度	仲間と交流しながら、スキー技能の向上を図るとともに、ルールやマナーを守り、安全にスキーをしようとする態度を身に付ける。  ・学年や技能レベルに応じたグループ別 スキー研修	小3～ 小6	① 1/5 (金) ② 1/9 (火) ③ 1/11 (木) 花輪スキー場
冬の わんパーク スクール  自主事業 平成26年度	冬ならではの野外活動をとおして、雪国の外遊びの楽しさを体験したり安全な遊び方を学んだりする。  ・スノーシュー体験 ・そり遊び ・雪の造形遊び等 ・おしり滑り	小1～ 小3	2/17 (土) 大館少年自然の家周辺
「体験の風を おこそう」運動 推進事業 ふれあい わんダーキャンプ 連携事業 平成31年度	仲間と交流ゲームをしたり、食事を作ったりして、自分ができることに挑戦する気持ちを高める。  ・交流ゲーム ・野外炊飯 ・夜店体験 ・工作体験等	小学生 ～中学生 (適応指 導教室に 通学して いる児童・ 生徒含)	9/9 (土) 大館少年自然の家

## 【家族・一般向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
オカリナ 音楽祭  自主事業 平成12年度	音楽演奏をとおして、参加者相互の交流を図るとともに、わんパーク大館の活動への興味・関心を高める。  ・募集团体による演奏会	小学生～ 一般	春 4/22 (土) 秋 9/23 (土・祝)  大館少年自然の家
鳳凰山登山  自主事業 平成31年度	身近な里山の登山をとおして、季節毎の自然に親しむ心を育む。  ・鳳凰山登山 ・植物観察等	家族、 一般	春 4/29 (土・祝) 秋 10/9 (月・祝) 冬 3/2 (土)  大館市 鳳凰山
ハイキング 倶楽部  自主事業 平成22年度	ハイキング倶楽部会員との親睦を深め、参加意欲を高める。  ・トレッキング ・自然観察	長根山ハ イキング 倶楽部の 会員	① 5/30 (火) 青森県十和田市 奥入瀬溪流 ② 10/25 (水) 北秋田市阿仁地区 露熊山峡
わんデー キャンプ  自主事業 令和2年度	テント泊やアウトドア活動に興味がある家族に、野外活動を始めるためのきっかけを提供する。  ・テント設営 ・着火体験 ・バーベキュー ・ハイキング	家族	① 8/19 (土) ② 8/20 (日)  大館少年自然の家
スター ウォッチング  自主事業 平成17年度	星座観望をとおして、自然への興味・関心を高める。  ・星の講話 ・星空観望	家族、 一般	11/2 (木)  大館少年自然の家
大文字と花火 鑑賞ナイト  自主事業 昭和50年度	大文字焼きと花火の鑑賞をとおして、郷土の行事への興味・関心を高め、ふるさとを愛する心を育てる。  ・駒形見学登山 ・花火鑑賞等	一般	8/11 (金・祝)  大館少年自然の家 鳳凰山
野鳥 観察会  自主事業 平成23年度	冬の渡り鳥の観察をとおして、郷土の自然への関心を高める。  ・野鳥観察	家族、 一般	11/25 (土)  大館市内

【オープンデー事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
わんパーク 大館まつり	活動プログラムの無料体験をとおして、施設への興味関心を高め、利用促進を図る。 ・創作活動 ・火おこし体験 ・主催事業パネル展示 ・スポーツライティング ・利用相談 ・プラ板キーホルダー作り	家族、 一般	まつり 5/3 (水・祝)
わんパークFES			F E S 10/21(土)～22(日)
自主事業 平成15年度			まつり 大館少年自然の家 F E S ニプロハチ公ドーム

【研修・その他】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
幼保推進課 新規採用者研修	プロジェクトアドベンチャーやネイチャーゲームを体験し、その手法を学ぶ。	幼稚園・ 保育園新 規採用者	5/17 (水)
連携事業	・プロジェクトアドベンチャー ・ネイチャーゲーム		大館少年自然の家
北教育事務所 初任者研修	プロジェクトアドベンチャー研修をとおして、集団作りの手法を学ぶ。	北教育事 務所管内 小中学校 初任者	7/26 (水)
連携事業	・プロジェクトアドベンチャーの理論と体験		大館少年自然の家
教職員向け スキー研修	スキー技能の向上とともに、スキー授業に役立つ指導法について学ぶ。	教職員	12/27 (水)
自主事業 平成28年度	・技能レベルに応じたグループ別スキー練習		秋田八幡平スキー場

## (6) 秋田県立保呂羽山少年自然の家

郵便番号	013-0561
所在地	秋田県横手市大森町八沢木字大木屋73
電話番号	0182-26-6011
FAX番号	0182-26-6012
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/horowa-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/horowa-sizen/</a>
メールアドレス	horowanpark@.pref.akita.jp
設置年月日	昭和53年4月1日
延床面積	3,332.69㎡
構造	鉄筋コンクリート造 2階建
職員数	14名（常勤8名、非常勤6名）
休所日	月曜日（11月から翌年2月まで冬期休所）
令和4年度の開館日数	210日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	18,422	15,722	7,632	8,929	9,731
利用団体数	375	299	175	177	175
セカンドスクールの利用校数	159	121	144	128	126
セカンドスクールの利用人数	12,042	9,356	6,809	8,127	8,643
宿泊者数	6,838	7,121	720	1,810	2,438

## 利用日数別実績

年度		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
日帰り	利用団体数	290	214	160	148	140
	利用者数（人）	11,589	8,601	6,912	7,119	7,292
1泊	利用団体数	75	75	15	28	34
	宿泊者数（人）	5,492	5,396	720	1,762	2,397
2泊	利用団体数	8	9	0	1	1
	宿泊者数（人）	1,179	1,680	0	48	42
3泊以上	利用団体数	2	1	0	0	0
	宿泊者数（人）	167	45	0	0	0

## 令和5年度重点目標

- ・セカンドスクールの利用に対応するプログラムの一層の整備と支援の充実
- ・幅広い年齢層を対象とした豊かな自然体験・感動体験ができるプログラムの提供
- ・施設の魅力を生かした主催事業の企画運営
- ・地域、民間団体及び関係機関との連携強化
- ・利用者の安心・安全を担保するリスクマネジメントの徹底

## 令和5年度事業

## 【小学生・中学生向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ミニアドベンチャーinほろわ 自主事業 平成28年度	保呂羽の森を探検したり、アウトドアクッキングに挑戦したりする。 ・ハイキング ・アウトドアクッキング	小3～ 小6	5/20(土) 保呂羽山少年自然の家
アウトドア・チャレンジI 自主事業 平成23年度	沢遊びやアウトドアクッキングにチャレンジする。 ・沢遊び等 ・アウトドアクッキング	小1～ 小4	7/8(土) 東成瀬村 不動滝
アウトドア・チャレンジII 自主事業 平成23年度	沢遊びやアウトドアクッキングにチャレンジする。 ・沢遊び等 ・アウトドアクッキング	小1～ 小4	7/15(土) 東成瀬村 不動滝
チャレンジキャンプinほろわ 自主事業 平成21年度	テントを設営して泊まる体験や冒険的な野外体験を行う。 ・テント設営 ・登山 ・カヌー活動	小4～ 中3	7/28(金)～30(日) 保呂羽山少年自然の家他
エンジョイキャンプ 自主事業 平成14年度	秋の保呂羽の森でのキャンプを楽しむ。 ・野外炊飯 ・テント設営 ・ハイキング	小3～ 小6	9/23(土)～24(日) 保呂羽山少年自然の家
「体験の風をおこそう運動」推進事業 ふれあいキャンプ 連携事業 平成31年度	様々な自然体験プログラムを通して、友達と触れあったり、いろいろなことにチャレンジしたりする。 ・野外炊事 ・カヌー活動 ・自然素材工作 ・星空観察	適応指導教室に通学している児童・生徒	9月中旬～10月上旬予定 保呂羽山少年自然の家

## 【家族・グループ向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
エンジョイカヌーI・II 自主事業 平成14年度	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動を楽しむ。 ・基本操作練習 ・自由漕艇	大人を含む家族またはグループ、一般	8/19(土) I：午前の部 II：午後の部 六沢堤(由利本荘市)
エンジョイカヌーIII・IV 自主事業 平成14年度	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動を楽しむ。 ・基本操作練習 ・自由漕艇	大人を含む家族またはグループ、一般	8/26(土) III：午前の部 IV：午後の部 六沢堤(由利本荘市)

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
エンジョイ カヌーV・VI 自主事業 平成14年度	カヌーの基本操作を習い、カヌーを通して親子で水辺の活動を楽しむ。 ・基本操作練習 ・自由漕艇	大人を含む家族またはグループ、一般	9/9 (土) V：午前の部 VI：午後の部 六沢堤 (由利本荘市)
ファミリー・ デイキャンプ 自主事業 令和4年度	野遊びやダッチオーブン調理など、秋のアウトドア活動を楽しむ。 ・秋の野遊び ・アウトドアクッキング	大人を含む家族またはグループ、一般	10/14 (土) 保呂羽山少年自然の家
みんな森の芸術家I (クリスマス工作) 自主事業 平成24年度	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でクリスマス飾りを作る。 ・クリスマス工作	幼児～一般	12/3 (日) 未定
雪ん子体験I 自主事業 平成29年度	かんじきを履いて雪の上を歩いたり、マシュマロを焼いて食べたりして秋田の冬を楽しむ。 ・かんじきウォーキング ・マシュマロ焼き	幼児～一般	1/6 (土) 天下森スキー場 (横手市)
みんな森の芸術家II (ひな人形工作) 自主事業 平成26年度	保呂羽の森で採取した松ぼっくりなどの自然素材でひな人形飾りを作る。 ・ひな人形工作	幼児～一般	2/11 (日) 未定
雪ん子体験II 自主事業 平成24年度	そり遊びをしたり、エアボードを体験したりして秋田の冬を楽しむ。 ・そり遊び ・エアボード	幼児～一般	3月上旬 天下森スキー場 (横手市)

【研修・その他】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
幼保推進課 新規採用者研修 連携事業	プロジェクトアドベンチャーやネイチャーゲームを体験し、その手法を学ぶ。 ・プロジェクトアドベンチャー ・ネイチャーゲーム	幼稚園・保育園 新規採用者	5/16 (火) 保呂羽山少年自然の家
南教育事務所 初任者研修 連携事業	プロジェクトアドベンチャー研修を通して、集団作りの手法を学ぶ。 ・プロジェクトアドベンチャーの理論と体験	南教育事務所管内 小中学校 初任者	7/25 (火) 保呂羽山少年自然の家
保呂羽音楽祭 2023 連携事業	たくさんの仲間と音楽を演奏する楽しさを味わう。 ・演奏技術の講習 ・合奏	小学生～一般	10月上旬 保呂羽山少年自然の家

## (7) 秋田県立岩城少年自然の家

郵便番号	018-1215
所在地	秋田県由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8
電話番号	0184-74-2011
F A X 番号	0184-74-2012
ホームページURL	<a href="http://www.pref.akita.lg.jp/iwaki-sizen/">http://www.pref.akita.lg.jp/iwaki-sizen/</a>
メールアドレス	iwaki-c@mail2.pref.akita.jp
設置年月日	昭和58年4月1日
延床面積	4,503.7269㎡
構造	R C 造
職員数	15名(常勤7名、非常勤6名、臨時2名)
休所日	月曜日・年末年始
令和4年度の開館日数	308日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	23,438	16,458	4,476	5,393	8,180
利用団体数	383	311	127	161	250
セカンドスクールの利用校数	86	100	37	57	39
セカンドスクールの利用人数	6,800	7,651	1,925	3,399	3,603
宿泊者数	9,895	7,845	1,127	2,479	4,716

## 利用日数別実績

年度		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
日帰り	利用団体数	252	204	108	127	195
	利用者数(人)	13,543	8,613	3,349	2,914	3,464
1泊	利用団体数	100	89	19	34	50
	宿泊者数(人)	7,718	7,022	1,127	2,479	4,162
2泊	利用団体数	23	12	0	0	2
	宿泊者数(人)	1,632	510	0	0	136
3泊以上	利用団体数	8	6	0	0	3
	宿泊者数(人)	545	313	0	0	418

## 令和5年度重点目標

- ・活動のねらいに即した利用者ファーストの対応
- ・子どもから大人まで豊かな体験学習ができる主催事業の実施
- ・希望ニーズに沿い、迅速で臨機応変な対応による出前講座の実施
- ・学校等のねらいに即したセカンドスクールの利用プログラムの提供
- ・地域人材や関係機関・団体との共同プログラムの開発
- ・S P D C A サイクル機能の評価システムを活用した確実な振り返りと改善
- ・40年の足跡を踏まえ、施設利用等の新たな方向性の提案と実践



## 令和5年度事業

## 【子どもわんぱく事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
キッズ キャンプ	季節や自然のよさに触れながら、幼少期の野外活動を体験するとともに、参加者相互の交流によって集団で行動する力を身に付ける。 ①秋と冬の季節に応じた自然散策等 ②秋の1回目は子どものみ参加、冬の2回目は親子参加	年少～ 小3	9/23(土) 2/23(金) 岩城少年自然の家
わんぱく キャンプ	様々な野外活動プログラムを通して自然の厳しさや素晴らしさを体感することで、仲間と共にたくましく生きる力を育む。 ①夏/テント泊を含む2泊3日のキャンプ ②冬/館内泊を含む2泊3日のキャンプ	小3～ 中学生	8/3(木)～5(土) 1/11(木)～13(土) 県央地域

## 【親子ふれあい事業・生涯学習支援事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ファミリー キャンプ	親子・家族等で自然の豊かさや魅力に触れながらキャンプの楽しみ方を知るとともに、家族同士の交流を図る。 ①春/野外炊飯、自然散策等 ②夏/テント泊、野外炊飯、自然散策等 ③秋/テント泊、野外炊飯、自然散策等 ④冬/館内泊、雪遊び、星座観察等	子どもを 含む親子 や家族等	5/13(土) 8/26(土)～27(日) 11/4(土)～5(日) 1/27(土)～28(日) 岩城少年自然の家
おとなの遠足	地域の豊かな自然に触れる経験をとおして、郷土に愛着をもち、以て生涯学習者(当所が目指す県民の最終ステージの姿)として学び続ける県民の意欲を支援する。 ①春/新緑めぐり ②夏/清涼めぐり ③秋/紅葉めぐり ④冬/静寂めぐり	県民全般 (主に成人)	5/28(日) 7/9(日) 10/22(日) 2/10(土) 岩城少年自然の家ほか 県央地域
おとなの キャンプ	自然の豊かさや魅力に触れながらキャンプの楽しさを味わうとともに、初めて出会う成人同士の交流を図り、親睦を深める。	県民全般 (成人)	9/9(土)～10(日) 岩城少年自然の家

## 【施設開放事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
オープンデー	自然の家の施設機能や事業を紹介するとともに、プログラムを通して広く県民に周知し、利用促進を図る。	県民全般	通年 毎月第3日曜日 岩城少年自然の家

【連携推進事業・その他】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
施設ボランティア研修会(兼)教育実地研究Ⅱ・秋田大学 連携事業	プログラム体験やボランティア活動等を通して、自然体験活動指導を含めた教員としての資質を高める。 ・野外炊飯 ・プロジェクトアドベンチャー等	秋田大学生	5月下旬及び各主催事業 岩城少年自然の家
幼保推進課新規採用者研修 連携事業	プロジェクトアドベンチャーやネイチャーゲームを体験し、その手法を学ぶ。 ・プロジェクトアドベンチャー ・ネイチャーゲーム	幼稚園・保育所・認定子ども園新規採用者	5月26日(金) 5月31日(水) 岩城少年自然の家
高校教育課特別支援教育課初任者研修 連携事業	プロジェクトアドベンチャー研修を通して、集団作りの手法を学ぶ。 ・プロジェクトアドベンチャーの理論と体験	高等学校・特別支援学校初任者	7/25(火) 岩城少年自然の家
中央教育事務所初任者研修 連携事業	プロジェクトアドベンチャー研修を通して、集団作りの手法を学ぶ。 ・プロジェクトアドベンチャーの理論と体験	中央教育事務所管内小中学校初任者	7/31(月) 岩城少年自然の家
「体験の風をおこそう運動」推進事業 花火キャンプ 連携事業	仲間との自然体験や、花火見学等を通して、友達と触れあったり、交流を深めたりする。 ・自然体験活動等	小学生～中学生(適応教室に通学している児童・生徒)	7/29(土)～30(日) 岩城少年自然の家
通学キャンプ 連携事業	学校と連携し、児童の健全な成長と自立心やたくましさの伸長を図る。 ・炊事や洗濯、交流ゲーム、ベッドメイク、勉強、入浴、翌日の準備等	岩谷小学校、岩城小学校の児童	11月 3泊4日 岩城少年自然の家
地域連携事業	自然の家と学校や機関、市町村等が連携を図り、自然の家の認知度向上及び利用促進につなげるとともに、地域等への貢献の機会とする。 ①天鷲村移動創作教室 天鷲村 ②黄桜まつり移動創作教室 由利本荘市 ③障害者に対応した生涯学習 にかほ市教育委員会 ④子吉川フェア移動創作教室 子吉川フェア実行委員会 ⑤防災キャンプ 由利本荘市 ⑥昭和・飯田川地区文化祭移動創作教室 潟上市教育委員会 ⑦岩城地域文化祭移動創作教室 由利本荘市教育委員会 ⑧科学フェスティバル移動創作教室 由利本荘市 ⑨自然素材で作る工作教室 由利本荘市、にかほ市、県児童会館 秋田市 ⑩木のおもちゃ美術館移動創作教室 由利本荘市	県民全般	岩城少年自然の家ほか ①5月上旬 ②5月中旬 八塩いこいの森 ③6/22(木)～23(金) ④7月上旬 アクアパル ⑤11月～12月 ⑥10月中旬 潟上市体育館 ⑦10月下旬 岩城地区体育館 ⑧由利本荘市総合体育館 ⑨10月以降 由利本荘市、にかほ市、秋田市の公民館・学童保育等 ⑩通年(原則毎月第1日曜日)

## (8) 秋田県立美術館

郵便番号	010-0001
所在地	秋田県秋田市中通1丁目4-2
電話番号	018-853-8686 / 018-833-5809
FAX番号	018-836-0877
ホームページURL	<a href="http://www.akita-museum-of-art.jp/">http://www.akita-museum-of-art.jp/</a>
メールアドレス	akibi-h@cna.ne.jp
設置年月日	昭和42年5月5日（平成25年9月28日 移転開館）
延床面積	3746.66㎡
構造	RC造 地下1階地上3階建
職員数	15名（常勤6名、非常勤1名、臨時8名）
休館日	不定（展示替え、メンテナンス等による臨時休館あり）
令和4年度の開館日数	318日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	118,429	113,753	33,482	80,497	81,456
2階・3階展示室利用者数	65,361	57,555	15,815	35,441	35,832
うち有料入場者数	53,779	48,674	12,842	28,520	30,239
県民ギャラリー利用者数	53,543	56,139	13,188	49,719	30,905
セカンドスクールの利用校数	48	26	22	28	29
セカンドスクールの利用人数	1,943	931	784	1,294	1,110

## 令和5年度重点目標

- ・調査研究の成果を生かすとともに、来館者の幅広いニーズに対応した魅力的な展覧会を開催し、芸術鑑賞の喜びと感動を与える。
- ・美術館での鑑賞体験を中心とした、セカンドスクールの利用の充実を図る。
- ・県民ギャラリーの利用促進を図る。

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ミュージアム 活性化事業 「特別展」  県事業 平成31年度	<p>県民に魅力的で良質な展覧会を提供するとともに、観光需要に対応し、地域の活性化に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乙女デザイン －大正イマジユリィの世界－</li> <li>浦上コレクション 北斎漫画 －驚異の眼・驚異の筆－</li> <li>旅する画家 藤田嗣治・斎藤真一</li> <li>ナショナル ジオグラフィック展 地球の真実</li> </ul>	一般	<p>3 F ギャラリー、1 F 県民ギャラリー、 2 F 大壁画ギャラリー ※各展覧会ごとに異なる</p> <p>4/22 (土) ～ 7/2 (日)</p> <p>7/8 (土) ～ 9/10 (日) ※休館日 8/8 (火)</p> <p>9/16 (土) ～ 11/12 (日)</p> <p>11/18 (土) ～ 1/21 (日) ※休館日 12/31 (日) ～ 1/2 (火)</p>
企画展	<p>平野政吉コレクションを中心に、調査研究の成果を活かしたテーマで展覧会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平野政吉コレクション 空を見つめる</li> </ul>	一般	<p>3 F ギャラリー、2 F 大壁画ギャラリー</p> <p>1/27 (土) ～ 4/14 (日) ※休館日 3/11 (月) ～ 20日 (水)</p>
常設展	<p>平野政吉コレクションの中から、大壁画《秋田の行事》を含む藤田嗣治作品を紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平野政吉コレクション I</li> <li>平野政吉コレクション II</li> <li>平野政吉コレクション III</li> <li>平野政吉コレクション IV</li> </ul>	一般	<p>2 F 大壁画ギャラリー</p> <p>4/22 (土) ～ 7/2 (日)</p> <p>7/8 (土) ～ 9/10 (日) ※休館日 8/8 (火)</p> <p>9/16 (土) ～ 11/12 (日)</p> <p>11/18 (土) ～ 1/21 (日) ※休館日 12/31 (日) ～ 1/2 (火)</p>
ギャラリー トーク	<p>展覧会の内容や作品について、分かりやすく解説を行い、鑑賞者の関心や理解を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学芸員による《秋田の行事》 定例ギャラリートーク</li> <li>特別展、企画展ギャラリートーク</li> <li>手話ギャラリートーク 講師：学芸員、手話通訳者</li> </ul>	一般	<p>3 F ギャラリー、1 F 県民ギャラリー、 2 F 大壁画ギャラリー ※各展覧会ごとに異なる</p> <p>毎月第1土曜日、竿燈期間</p> <p>各展覧会毎に日程を調整中</p> <p>調整中</p>
講演会等	<p>講演会等をおして展覧会や美術作品等への理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講演会「大正イマジユリィのあれこれ」 講師：山田俊幸氏 (元帝塚山学院大学教授・展覧会監修者)</li> <li>講演会「北斎漫画展」関連講演会 講師：浦上満氏 (浦上蒼穹堂代表・展覧会監修者)</li> <li>講演会「ナショナル ジオグラフィック展」 関連講演会 講師：未定</li> </ul>	一般	<p>1 F レクチャールームほか</p> <p>5/14 (日)</p> <p>7/8 (土) (予定)</p> <p>11月 (予定)</p>
県事業 平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>講演会「高階秀爾 名画を読み解く」 講師：高階秀爾氏 (県立美術館美術顧問) ゲスト：仲町啓子氏 (県立近代美術館特任館長)</li> </ul>		<p>10月7日 (土) (予定)</p>

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
美術館教室等	<p>展覧会のテーマや展示作品に関連した教室等を行い、美術への関心や理解を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的美術講座 「館長講話 子どもの絵について（仮称）」 講師：渋谷重弘（県立美術館長）</li> <li>・美術館教室 「手話による作品解説（仮題）」 講師：学芸員、手話通訳者</li> <li>・美術館教室 「館長によるデッサン講座（仮題）」 講師：渋谷重弘（県立美術館長）</li> </ul>	一般	<p>1 F レクチャールームほか</p> <p>11月（予定）</p> <p>9月（予定）</p> <p>未定</p>
ワークショップ	<p>創作の喜びや楽しさに触れる機会を提供し、美術館への親しみや関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モダンデザイン絵はがきづくり（仮称） 講師：未定</li> <li>・親子で楽しむ北斎漫画（仮称） 講師：未定</li> <li>・大自然の動物に迫る（仮称） 講師：未定</li> </ul>	小学生 ～一般	<p>1 F レクチャールームほか</p> <p>6月（予定）</p> <p>8月（予定）</p> <p>12月（予定）</p>
イベント	<p>周辺商業施設や学校等との連携イベントを開催し、美術館への親しみや関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中南米の民俗楽器コンサート（仮称） 出演：未定</li> <li>・なかいち関連イベント</li> </ul>	幼児 ～一般	<p>1 F レクチャールームほか</p> <p>10月下旬（予定）</p> <p>2月上旬（予定）</p>

## (9) 秋田県立近代美術館

郵便番号	013-0064
所在地	秋田県横手市赤坂字富ヶ沢62-46
電話番号	0182-33-8855
FAX番号	0182-33-8858
ホームページURL	<a href="https://common3.pref.akita.lg.jp/kinbi/">https://common3.pref.akita.lg.jp/kinbi/</a>
メールアドレス	kindaibijutsukan@pref.akita.lg.jp
設置年月日	平成6年4月20日
延床面積	11,166.50㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上7階 PH1階
職員数	25名（常勤12名、非常勤13名）
休館日	12月29日～1月2日（年末年始）、1月17日～26日（メンテナンス）
令和4年度の開館日数	350日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	145,711	81,815	45,730	52,023	40,522
うち有料入館者数	93,833	33,019	18,804	19,835	14,073
セカンドスクールの利用校数	128	100	52	86	37
セカンドスクールの利用人数	4,005	2,938	1,726	2,673	828
ボランティア登録数	56	49	53	51	51

## 令和5年度重点目標

- ・現実の制約を超え誰もが良質な文化芸術に親しむ機会提供を目指し、「メタバース×キンビ」を構築する。
- ・地域の多様な主体と連携・協働による文化観光等の活動を図り、地域の活力向上に取り組む。
- ・魅力ある展覧会等を企画・開催し、良質な文化芸術の鑑賞機会の充実や賑わい創出を図る。
- ・社会教育施設としての基本的な役割・機能（収集・保存、調査研究、展示、教育普及等）の強化を図る。
- ・文化施設として、多様な地域的課題・社会的課題に取り組み、地域の活力向上に資する。
- ・セカンドスクールの利用や講座・教室等の一層の充実を目指し教育普及プログラムの改善を図る。

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ミュージアム 活性化事業 「特別展」	県民に魅力的で良質な展覧会を提供するとともに、観光需要に対応し、地域の活性化に寄与する。 ・縄文 小川忠博縄文写真展 ・皇室の名宝と秋田 ～三の丸尚蔵館 収蔵品展～	一般	5階展示室 4/22(土)～6/30(金) 7/8(土)～9/3(日)
県事業 平成31年度	・奇想天外×大胆不敵 浮世絵師 歌川国芳展		9/9(土)～11/5(日)
特別展	他館からの借用作品も交えて、郷土の美術文化に寄与する内容の展示を開催する。	一般	5階展示室 11/11(土)～1/28(日)
県事業 平成6年度	・「見る」だけじゃもったいない！ みんなのキンビ「からだじゅうであじわう展」		
企画展	所蔵作品により、特色あるテーマを持った展覧会を開催する。	一般	5階展示室 2/3(土)～4/14(日)
県事業 平成6年度	・アキタの書・その魅力		
コレクション展	秋田ゆかりの所蔵作品を4期に分けて展示替えし、無料で公開する。 ・コレクション展 第1期 「樹を描く 木で創る」 ・コレクション展 第2期 「キンビ・版画セレクション」 ・コレクション展 第3期 「収蔵品展(仮)」 ・コレクション展 第4期 「雪月花のとき」	一般	6階展示室 4/12(水)～7/9(日) 7/12(水)～10/9(月)祝日 10/12(木)～1/9(火) ※年末年始休館(12/29～1/2) 1/12(金)～4/7(日)
県事業 平成6年度			
美術館教室 (キンビ・創作 体験プログラム) ・ ワークショップ	実技、制作を中心とした教室の開催により、創作の喜びや楽しさを味わうとともに、美術館活動への理解や関心を高める。 ・きつずあーと「おさかなすいぞくかん」 ・きつずあーと「スタンプぺったんアート」 ・みんなの教室「カラーインクで描こう！」 ・みんなの教室「木の工作教室」 ・みんなの教室「羽子板に描こう！」 ・美術館教室「写真教室」 ・美術館教室「日本画教室」 ・美術館教室「版画教室」	未就 学児  小学生 以上～ 一般  中学生 以上～ 一般	1階実習室ほか 8/6(日) 1階実習室 9/3(日) 1階実習室 5/14(日) 1階実習室 7/30(日) 1階実習室 12/3(日) 1階実習室 7/1(土)、2(日) 6階研修室、2階写真室 9/30(土)、10/1(日) 1階実習室 10/21(土)、22(日) 1階実習室
県事業 平成6年度	・展覧会付帯のワークショップ	一般	4月～1月

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ギャラリートーク	展覧会に関連したゲストや、担当学芸主事によるギャラリートーク、子ども向けのギャラリーツアーなどを行う。	児童 生徒 一般	5階展示室
県事業 平成6年度	・特別展 ギャラリートーク		会期中2～4回
ミュージアムコンサート	誰でも気軽に訪れることができ、親しみを持ってもらえるよう、音楽イベントを開催する。	一般	5階中央ホール
県事業 平成6年度	・前田秀樹ピアノコンサート		8/20(日)
美術館講座	美術の鑑賞と理解を深めるために講座を実施する。	一般	6階研修室
県事業 平成6年度	・特任館長講座「江戸時代の美術と文化Ⅱ－多彩な個性の開花」		5月～12月(全8回)
ふれんどりーギャラリー活用事業	多様な鑑賞体験や美術教育を紹介する場を提供するとともに、様々な「ひと・もの・こと」の交流を図る。	児童 生徒 一般	5階ふれんどりーギャラリー
	・草薨裕写真展(仮)		6/25(日)～7/30(日)
	・大関智子日本画展(仮)		期日未定
	・伊藤由美子版画展(仮)		期日未定
自主事業 平成27年度	・ふれんどりーギャラリーを活用した学校による展示事業		一展示概ね1か月程度
ネットワーク事業	館蔵資料を県民に公開するとともに学習の場を提供する。	一般	県立図書館
県事業 平成20年度	・展覧会名未定		12/14(木)～1/23(火)
出前美術展	東北電力(株)能代エナジウムパークと共催し、近代美術館に来館することが難しい県民へ所蔵作品を公開展示する。	一般	能代エナジウムパーク
自主事業 平成24年度	・展覧会名未定		8/26(土)～9/10(日)



## (10) 秋田県立博物館

郵便番号	010-0124
所在地	秋田県秋田市金足鳩崎字後山52
電話番号	018-873-4121
FAX番号	018-873-4123
ホームページURL	<a href="https://www.akhaku.jp/">https://www.akhaku.jp/</a>
メールアドレス	info@akhaku.jp
設置年月日	昭和50年5月1日
延床面積	11,946.2㎡
構造	鉄筋コンクリート造り 地上3階、塔屋2階建
職員数	45名（うち常勤23名、非常勤22名）
休館日	毎週月曜日（ただし、休日又は8月29日に当たるときは、次の平日） 年末年始（12月28日～1月3日） 全館燻蒸消毒期間（9月5日～9月12日）
令和4年度の開館日数	303日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	130,244	79,536	50,831	51,370	81,654
利用団体数	160	198	43	69	98
セカンドスクールの利用校数	148	141	110	128	136
セカンドスクールの利用人数	6,766	5,443	5,459	5,818	4,746

## 令和5年度重点目標

- ・博物館活動の核となる調査研究活動の一層の充実を図り、知的資産を創造し、地域に還元する。
- ・県民の文化的向上に資するため、郷土資料を中心とした資料の収集・保存・活用の推進を図る。
- ・驚きや感動があり、親しまれる展示活動を推進する。
- ・博物館活動の普及とサービスの一層の向上に努める。
- ・博物館活動の広報を通して、郷土への誇りや愛着の醸成に努める。
- ・県民の生涯学習に資する社会教育施設を目指し、教育普及活動に取り組む。

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
ミュージアム 活性化事業 「特別展」  県事業 平成31年度	県民に魅力的で良質な展覧会を提供するとともに、観光需要に対応し、地域の活性化に寄与する。  ・人形博覧会 －土偶からリカちゃんまで－	一般	7/1(土)～8/27(日)
企画展	調査研究の成果を活かした展示を行う。  ・秋田藩の絵図 －描かれた城と城下町－	一般	4/29(土)～6/11(日)
県事業  昭和50年度	・HOTTA －『払田柵跡』発掘半世紀－  ・大こうぶつ展 －鉱物を楽しむ5つのメニュー		9/23(土)～11/5(日)  11/23(木)～4/7(日)
企画 コーナー展	菅江真澄資料センターや秋田の先覚記念室を活用して展示を行う。  ・真澄採録怪異譚 －ささきゑびす氏の絵画とともに－  ・《雪の出羽路雄勝郡》と《勝地臨毫雄勝郡》  ・真澄が記録した鹿角・小坂	一般	7/15(土)～9/18(月)  11/25(土)～1/21(日)  3/23(土)～5/12(日)  いずれも 菅江真澄資料センター
県事業  平成8年度	・生誕120年記念勝平得之 －得之秋田への想い－		9/24(日)～11/26(日)  秋田の先覚記念室
博物館教室	調査研究をもとに、博物館活動の普及とサービスに努める。		
	・秋田の絞り染め（藍染め）	一般	全4回 ①5/20(土)オリエンテーション ②6/27(火)、28(水)、29(木) ③7/8(土)中間チェック ④8/8(火)、9(水)、10(木) ②と④は1日を選択して受講する。 講堂・実験教室
	・化石と地層の観察会	小学生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	①5/21(日)観察・採集 ②5/28(日)標本づくり ①男鹿市五里合安田海岸 ②実験教室

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
博物館教室	・「真澄に学ぶ教室」講読会 ー県外の日記を読むー	一般	(土曜日コース) 5/27、6/24、7/22、 9/23、10/28、11/25、 12/23、1/27、2/24、3/23 (日曜日コース) 5/28、6/25、7/23、 9/24、10/29、11/26、 12/24、1/28、2/25、3/24 学習室
	・綿を紡ぐ	一般	6/7(水)、7/12(水)、 9/1(金)、11/17(金)、 2/8(木)、2/9(金) 実験教室・県立大学・公立美術大学
	・簡単！葉っぱの標本づくり	小学3年生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	6/25(日) 屋外・実験教室
	・木工芸 木のオブジェづくり ランドスケープスカルプチャー	小学5年生以上	7/2(日) 実験教室
	・からむしを績む	一般	7/6(木)、7/7(金)、 10/4(水)、11/7(火) 実験教室
	・昆虫教室 ー採集と標本づくりー	小学3年生以上 (小3未満の児童が 一緒に参加の場合は 保護者同伴必要)	7/9(日)、8/6(日) 小泉潟公園・実験教室
	・初級者向け 秋田の歴史教室 (戦国～桃山編)	高校生以上	7/16(日)、8/6(日) 学習室
	・初級編 秋田の縄文を学ぶ ～レプリカ・レリーフを作りながら	小学生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	7/30(日) 実験教室
	・先覚入門 得之の蔵書票づくり	小学5年生以上	8/2(水) 実験教室
	・初級編 縄文のくらし(衣食) ～勾玉作り・弓矢と火起こし体験を 通して	小学生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	8/5(土)、8/19(土) 実験教室・講堂
	・貝輪をつくる	小学生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	8/20(日) 実験教室
	・アリの観察会	小学生	9/17(日) 学習室
	・土器作り教室	小学生以上 (小学生は保護者 同伴必要)	①9/24(日)成形 ②10/22(日)焼成作業 ①実験教室 ②屋外
	・三浦館・旧奈良家住宅の見学会	一般	9/28(木) 三浦館、分館旧奈良家住宅
	・深澤多市と払田柵跡 ～深澤多市書簡からみる史跡指定の 経緯と払田柵跡見学	一般	9/30(土) 県埋蔵文化財センター・払田柵跡

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
博物館教室	・砂の中からさがしてみよう	小学生	10/1(日) 実験教室
	・初めての古文書解読	一般	10/1、10/8、10/15、 10/22、11/5、11/12 (いずれも日曜日) 学習室
	・地域回想法	一般	10/7(土)、11/18(土) 学習室
	・「真澄に学ぶ教室」講演会	一般	10/8(日) 講堂
	・秋田の先覚を知る	一般	10/21(土) 学習室・秋田の先覚記念室
	・秋田の先覚記念室講演会	一般	10/29(日) 講堂
	・ゼロからはじめるワラ仕事	一般	11/15(水)、22(水)、29(水) 学習室
県事業	・木工芸 Christmas Ornament	小学5年生以上	12/3(日) 実験教室
昭和50年度	・民俗学入門講座	一般	3/9(土)、3/16(土) 学習室

## (11) 秋田県立農業科学館

郵便番号	014-0073
所在地	秋田県大仙市内小友字中沢171-4
電話番号	0187-68-2300
FAX番号	0187-68-2351
ホームページURL	<a href="https://www.obako.or.jp/sun-agrin/">https://www.obako.or.jp/sun-agrin/</a>
メールアドレス	noukan@obako.or.jp
設置年月日	平成3年5月22日
延床面積	4,699㎡
構造	RC造・一部木造・S造 地上1階地下1階
職員数	13人（うち常勤7名、非常勤6名）
休館日	年末年始・月曜日 (月曜日が祝日、県の記念日にあたる場合はその翌日)
令和4年度の開館日数	307日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	74,072	78,485	39,553	52,649	61,658
利用団体数	413	437	235	172	250
セカンドスクールの利用校数	151	164	133	123	106
セカンドスクールの利用人数	8,004	7,154	3,768	2,906	3,449

## 令和5年度重点目標

- ・博物館に相当する施設（指定施設）としての機能の充実を目指し、積極的な展示活動を行う。
- ・セカンドスクールの利用やサンアグリ・ゼミナールの充実を目指し、施設環境や収蔵資料を活用した体験活動を提供する。
- ・季節感あふれる植栽の充実をよりいっそう進めて来館者の増加を図り、新秋田元気創造プランの入館者数目標値（令和5年度78,000人）を達成する。

## 令和5年度事業

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
農業科学館 季節の展示	収蔵資料の農具や写真パネルなどを季節ごとに展示することで、昔の農作業や農村生活の様子を紹介する。	一般	通年
県事業 平成23年度			展示通路
特別展	<p>【バラフェスタ】 バラ園にて栽培している約150種200株のバラを紹介し、鮮やかな色彩と芳香を楽しんでもらう。</p> <p>【オータムフラワーフェスタ】 花火ダリアやバラなど敷地内の植物を紹介し、様々な色彩や樹木の紅葉を楽しんでもらう。</p> <p>【洋ランフェスタ】 熱帯温室で栽培した多種類の洋ランを展示し、一足早い春の訪れを楽しんでもらう。</p>	一般	<p>バラフェスタ 初夏を彩る 6/3(土)～7/2(日) バラ園</p> <p>オータムフラワーフェスタ 9/16(土)～10/29(日) 農業科学館敷地内</p> <p>洋ランフェスタ 春を迎える 1/6(土)～2/25(日) 熱帯温室</p>
県事業 平成3年度			
特別展(共催)	<p>【土器に生ける秋の草花展】 県内近郊で出土した土器に秋の草花を生けて展示し、地域の文化財への興味関心を高める。</p> <p>埋蔵文化財センターとの連携展示</p>	一般	9/30(土)～10/9(月)
県事業 平成18年度			農業科学館
公募企画展	<p>愛好者などの生涯学習発表の場として、山野草や花の工芸などを展示する。</p> <p>公募期間中に応募した各団体の作品等の展示</p>	一般	12企画
県事業 平成23年度			4月～3月 農業科学館
県内研究機関 紹介展	県内試験研究機関の概要及び研究内容、見本標本、パネル、パンフレット等を展示して、農林水産業についての理解を深める。	一般	通年
県事業 平成19年度			第二展示室

生涯学習 I 令和5年度施策概要

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
サン・アグリ ゼミナール	<p>「自然・食」「キッズ」コースでは、ノルディックウォーキングや植物の観察、ジャム作り、敷地内の植栽を活用した創作活動などの体験的な学習や活動を提供し、自然に関する興味関心を高める。</p> <p>「園芸」コースでは専門家から具体的な作業の手ほどきを受けたり、体験的に素材に触れたりする機会を提供することで、「食と農」の魅力を伝える人材の育成に資する。</p>	一般、親子 (子は小中学生)	<p>I：自然・食コース ノルディックウォーキング ①4/29(土) ②10/14(土) 干し柿作り 11/11(土) かざり炭作り 11/25(土) 郷土食作り 12/2(土) クリスマスリース作り 12/9(土)</p> <p>II：園芸コース ガーデニング① 5/20(土) ガーデニング② 6/24(土) ガーデニング③ 9/23(土) ガーデニング④ 10/21(土) フラワーアレンジメント ①7/1(土) ②10/29(日)</p> <p>III：キッズコース 花を育てよう 5/3(水) こけ玉作り 7/29(土) 収穫体験 10/28(土) ジャム作り① 11/18(土) ② 12/16(土) 木の実で干支作り 1/6(土)</p>
県事業 平成25年度			農業科学館
食・農体験	「寄せ植え」や「木の実工作」などの体験を通して、食料や農業についての興味関心を高める。	団体、一般、親子 (子は小中学生)	期日は不定期 農業科学館
県事業 平成23年度			
県立大学 連携ゼミナール	県立大学の教員を講師に招き、生物・環境・アグリビジネスなどの専門的な知見を体験的に学ぶ機会を提供する。	一般	初めてのダリア栽培 5/27(土) 11/4(土) 農業科学館
県事業 平成30年度			

## (12) 秋田県自然体験活動センター（あきた白神体験センター）

郵便番号	018-2617
所在地	秋田県山本郡八峰町八森字御所の台53-1
電話番号	0185-77-4455
FAX番号	0185-77-4456
ホームページURL	<a href="http://www.town.happou.akita.jp/taiken/">http://www.town.happou.akita.jp/taiken/</a>
メールアドレス	shirakami-tc@town.happou.akita.jp
設置年月日	平成19年7月1日
延床面積	2,561㎡
構造	鉄筋コンクリート2階建、鉄骨平屋建（多目的ホール）
職員数	9名〔常勤3、研修員1、臨時的任用5（うち通年2、期間3）〕
休業日	年末年始
令和4年度の開館日数	359日

## 利用状況

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
入館者・利用者数	8,533	7,290	3,361	3,812	4,024
利用団体数	385	358	160	146	174
セカンドスクールの利用校数	77	62	58	77	63
セカンドスクールの利用人数	5,343	4,601	2,314	4,367	3,829
宿泊者数	4,115	3,677	520	1,946	2,458

## 利用日数別実績

年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
日帰り	222	193	137	88	97
	4,418	3,613	2,841	1,866	1,566
1泊	131	135	23	57	68
	3,050	3,006	520	1,928	2,154
2泊	27	22	0	1	6
	882	458	0	18	118
3泊以上	5	8	0	0	3
	183	213	0	0	186

## 令和5年度重点目標

- ・利用者のねらいに沿った活動の提供
- ・自主性、主体性を伸ばす支援方法の工夫と改善
- ・利活用促進のための施設の周知と情報発信の強化
- ・事故の絶無を期する活動支援と施設点検および環境整備



## 令和5年度事業

## 【小学生・中学生向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
あきた白神 わんぱく夏塾	あきた白神での自然体験活動と2泊3日の 宿泊を通し、自然から感動を得たり、自律心 と協調性を育み合ったりする。	小4～ 中2	8/2(水)～4(金) あきた白神体験センター 白神山地、中浜・滝の間海岸他
自主事業 平成24年度	・シーカヤック・登山・磯釣り・留山散策・ 海辺の自然観察・食づくり		
あきた白神 わんぱく冬塾	あきた白神での自然体験活動と集った仲間 との宿泊を通し、自然から感動を得たり、自 律心と協調性を伸ばさせたりする。	小4～ 中2	12/27(水)～28(木) あきた白神体験センター 御所の台里山
自主事業 平成24年度	・スノーシュートレッキング・創作活動・食 づくり		

## 【親子向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
親子で体験隊！	①③④親子で行う自然体験活動体験や食づく り体験等を通して、自然に親しむとともに親 子の絆を深める。	小1～ 中3 保護者	①5/21(日) ②9/16(土)～17(日) ③11/12(日) ④1/28(日) あきた白神体験センター他
自主事業 平成22年度	②親子で海や山での自然体験活動と宿泊体験 を行い、親子の絆を深める。 ・留山散策・シーカヤック・食づくり		
体験センター フェスティバル	地域の方々に体験センターの活動を紹介し 広く皆さんに足を運んでもらえる施設になれ るようふれあいの機会を設ける。	親子 一般	10/14(土) あきた白神体験センター
体験の風をおこそ う運動推進事業 モニターツアー	子どもたちに自然と調和して生きることの 大切さを学んでもらう場をつくるため、保護 者に自然体験活動の必要性を実感してもら う。	親子	7/22(土)～23(日) あきた白神体験センター
連携事業 平成27年度	・シーカヤック・留山散策・食づくり		

## 【一般向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
春の里山散策	春の里山を歩き、野鳥や花を観察して自然 に親しむ。	一般	4/23(日) あきた白神体験センター 御所の台ふれあいパーク周辺
自主事業 平成31年度	・バードコールづくり・里山散策		
大人の冒険 クラブ	日本海や白神山地の自然に触れる体験活動 を楽しむ。	一般	①5/28(日) ②10/1(日) あきた白神体験センター 白神山地
自主事業 平成26年度	・①シーカヤック・②白神岳登山		

## 【一般向け事業】

事業名	趣旨と内容	対象	期日及び場所
日本海と友だち	八峰町の海岸でのシーカヤック体験や磯遊びの活動を通して海に親しむ。	一般	8/20(日) あきた白神体験センター 中浜・滝の間海岸
自主事業 平成22年度	・シーカヤック・食づくり		
秋の里山散策	落ち葉を踏む音、やわらかな踏み心地を味わい、見晴らしの良い里山から秋田県北部の海岸線を一望する里山散策。	一般	11/5(日) あきた白神体験センター 御所の台里山
自主事業 平成21年度	・里山散策		
スノーシュー トレッキング	スノーシューで白銀の林間を散策し、あきた白神の冬を楽しむ。	一般	①2/4(日) ②2/11(日) ③2/18(日) あきた白神体験センター 御所の台里山
自主事業 平成25年度	・スノーシュートレッキング		
春の スポーツ教室	ニュースポーツや軽運動等で体力づくりと心身のリフレッシュを図る。	一般	①3/2(土) ②3/9(土) ③3/16(土) あきた白神体験センター
自主事業 平成23年度	・ニュースポーツ・バドミントンなど		
白神ガイドと マンサクの花を 見よう	里山に登り、マンサクの花などの植物観察を通し、春の訪れを味わう体験をする。	一般	①3/3(日) ②3/10(日) 御所の台里山
自主事業 平成22年度	・里山散策・植物観察		